

■ 公募情報

公募No.	2025T-118
職種	有期研究技術員
部署	B e y o n d 5 G 研究開発推進ユニット テラヘルツ研究センターテラヘルツ連携研究室
業務名	テラヘルツ衛星観測科学データ処理システムの構築
業務内容	将来取得するテラヘルツ波パッシブ観測衛星の地上低次データの解析処理検討および運用に向けた各種業務を担当する。低次データはダウンリンクされたRawデータ、時系列に並べたLevel-0データ (L0)、物理量変換およびフラグ処理を施したLevel-1aデータ (L1a) を指し、衛星からのHKデータやテラヘルツ波観測データが含まれる。Raw-L0→L1aの詳細処理フローを設計し、データフォーマット仕様書を作成する。Raw-L0→L1aのデータ処理システムの試験計画実施し、実際のデータやシミュレーションデータを用いたテストシナリオを作成する。運用計画書の作成を執り行い、運用マニュアル、障害時の対応、データのバックアップ方針、データ公開の等について検討する。高次の解析アルゴリズムの処理実行タイミングなど、その他、本業務に関連する事項の調整及び会議の運営、資料や議事録管理を行う。L1aのデータ処理システム開発には、データのフィルタリング、補正、解析アルゴリズムの構築が主であるが、実機の特性を考慮するため受信機システム等を用いた実験を行い、観測機器のノイズ特性やアラン分散の取得、誤差の検討を行う。また、他機関が主導する惑星保護・周波数調整について文書作成や機関間の調整業務などの補助を行う可能性がある
自発的な研究活動等の実施に関して	令和2年2月12日付の「競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ」により決定された「競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の自発的な研究活動等に関する実施方針」に基づき、機構内外の競争性を有する研究資金（科研費等）に申請することが可能です。
科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務該当の有無	【有】
応募要件	アラン分散など計測機器のノイズに関する知見を有すること。基本的な電気回路や高周波装置に関する知見を有すること。計測機器の温度特性などの評価経験があること。データ処理における処理フロー作成や仕様決定には他機関との調整が多く発生するため高いコミュニケーションスキルを有することが望ましい。数式を含んだ文書の構築・作成能力があることが望ましい。地上データ処理設計に関する経験や知見を有することが望ましい。
募集人員	1 人
本年度契約期間	採用日 ～ 令和8年3月31日（更新の可能性：有り）
更新した場合の雇用期間（又は期日）	一定の条件を満たした場合に、採用日より最長令和11年3月31日
給与（基本給）	459,000円 ～ 490,000円／月 本給は学歴や職務経験等を考慮し決定します。ただし、本給については、国家公務員の給与に準拠していることから国家公務員の給与に改正があり、当機構労働組合等の合意後に本給の改定が生じた場合は変更する。
勤務地名称	本部 (東京都小金井市)
勤務頻度	週5日（週37時間30分勤務） ※時間外労働有

※ 部署名および勤務地名称（業務名、業務内容の記載を含む）に関しては、組織改編等により変更となる場合があります。

※ 従事する業務及び勤務地の変更範囲：原則として変更無し